

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.228 (令和6年5月)

春に芽吹いた葉が青々と感じられる季節となりました。リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか？少しずつ気温も高くなり、昼間は少し暑いと感じることも増えてきました。本格的な夏の訪れに備えて今のうちにエアコンの掃除をしておきましょう。エアコンは夏が始まる前と夏が終わる際の年に2回の掃除がおすすめです。きちんとエアコンを掃除することで電気代の節約やカビやほこりがたまることによる臭いやアレルギー性肺炎のリスクを軽減することができます。今年の夏も健康に過ごせるようにエアコンの掃除を忘れないようにしましょう。

今月号は、「出前講座」「堤防決壊シミュレーション」についてお知らせいたします。

○出前講座～in土器川生物公園～

5月2日(木)に、土器川生物公園で丸亀市立飯山南小学校の4年生を対象に土器川の環境に関する出前講座を行いました。土器川の概要(川の特長、堤防整備の状況など)や土器川に生息する生物(魚、昆虫、植物など)の特徴・調査方法などを説明した後、土器川生物公園内を散策し、児童と一緒に生物を見つけ、観察しました。散策中、児童たちは、「あれは何？これは何？」と興味を持って土器川の自然環境を観察していました。

今回の出前講座を通し、土器川の治水としての河川整備とともに環境保全について理解を深めてもらうことができたと思います。

今後も、出前講座などを通して土器川について伝えていきます。



生物を観察する様子



講師の説明を聴く様子



公園内の生物を観察する様子



池の生物を観察する様子

○堤防決壊シミュレーション～洪水編～

5月22日(水)に「堤防決壊シミュレーション」を実施しました。今回は、多くの雨によって川の水位が上昇し、土器川の上流と下流の二箇所では堤防が決壊し、土器川から水があふれている状況で、2週間後には次の台風などにより大雨が降る恐れがあるという想定で、次の降雨が予想される2週間までに復旧するシミュレーションを実施しました。

近年、気候変動により全国各地で多くの雨が降るようになり、堤防の決壊などによる水災害が毎年のように全国各地で発生しています。堤防が決壊した箇所では、被害が拡大しないよう迅速な対応が求められます。そのため、土器川の現在の整備状況や現在備蓄している資材を想定し、実効性のあるシミュレーションを継続的に行うことにより、堤防が決壊した際に迅速な対応や技術水準の維持、向上を図っています。



工法選定の様子



資機材選定の様子



工程表作成の様子



発表の様子

近年では豪雨災害が激甚化・頻発化しており、洪水による堤防決壊も毎年のように発生しています。

土器川でも、いつ災害が起きるかわかりません。そんな時、素早く避難ができるように、避難場所や安否確認の方法など、家族と共有しておきましょう。



これから
梅雨や台風
シーズンになるので、
大雨や強風に
気をつけましょう。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

